

令和8年度 第1回運営推進会議議事録

令和8年5月13日

事業所名	ゆいまーる習志野（地域密着型介護老人福祉施設入所者）
開催日時	令和8年5月12日（火） 11時00分～11時40分
開催場所	ゆいまーる習志野1階福祉交流スペース
出席者	事業者：施設長、主幹兼介護支援専門員、特養相談員 計3名 利用者ご家族：2名 地域包括支援センター：2名 民生児童委員：2名
活動状況の報告	<ul style="list-style-type: none">・利用状況・事故件数・ご利用者様レントゲン撮影について・車椅子の購入について・レクリエーション報告
活動状況の評価	ご家族：事故報告ではトイレでの事故が中心となっていたが、排泄については「自分で行いたい」というご本人の思いが強く、事故を完全に防ぐことは難しい面もあると感じた。そのような中でも、事故予防に向けて対応や対策を検討しながら支援されていることは大変ありがたいと思う。
要望、助言等	ご家族、民生委員：自動ブレーキ機能付きの車椅子を購入し、事故予防につなげていただけることは大変良い取り組みだと思う。一方で、車椅子は高価な福祉用具でもあるため、例えば寄付を募ったり利用者様が作成した作品を販売し、その収益を活用したりすることで、より高機能で利便性の高い製品を導入できるような取り組みがあっても良いのではないかと感じた。 年齢を重ねた介護職員を補助するような製品や設備がさらに充実すると良いと思う。加齢による体力低下を理由に介護職を続けられなくなってしまうのは大変もったいないと感じる。長年現場で働いてきた職員には、その分多くの知識や経験があり、ご利用者様への対応力や後輩職員への指導など大きな力となっているため、身体的負担を軽減しながら働き続けられる環境づくりが重要だと思う。
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none">・次回会議は認知症対応型通所介護との合同開催となります。